



テーマ

「ダイバーシティ&インクルージョン」とは？

グローバル・キャリア教育センター（GCC）は、全学部の主に2年生を対象に今年6月から通年の講座として「ANAゼミ」を開講した。この講座では、全日本空輸株式会社（ANA）人事部グループ障がい者雇用推進室室長を講師に毎月2回、隔週の火曜日に授業を行っている。全学部から志望して集まってきた学生たちは、小グループに分かれて、障がい者の就労・雇用・法制度などに関する調査・分析を行う。その際、WEB上だけで調べるのではなく、実際に企業を訪問したり、フィールドワーク、ANAグループ各社でのインターンシップなどを通じて、ANAの人材戦略でもある「ダイバーシティ&インクルージョン」（多様な人材による多様な働き方で仕事の価値を高めること）を学び、最終的に提言をまとめる。

プログラムは、夏季のインターンシップ、見学会と、盛りだくさん！

ANAゼミでは、8月にANAフライトアカデミー見学会、ANA・ウィング・フェローズ株式会社見学会、人事部グループ障がい者雇用推進室インターンシップ、株式会社ANAケータリング見学会、そして、カフェ&ベーカリーショップ「スワンベーカーリー（3店舗）」を運営する、特例子会社ヴィ王子を訪問し、スワンベーカーリー赤羽店でのインターンシップ体験を行った。

この体験をもとに、後期も継続して来年2月まで、企業研究、ディスカッション、グループ発表など活発な授業を進めていく。



客室訓練用モックアップで、キャビン・アテンダントの訓練などを見学。

ANAフライトアカデミー
見学会（8月2日）

客室訓練用モックアップを使った火災発生時の避難誘導シミュレーションを疑似体験したほか、ケータリング（機内食）サービス訓練施設の見学、海上への不時着を想定した訓練施設（プール）の見学、現役キャビン・アテンダントの体験談を伺った。



ANA・ウィング・フェローズ株式会社/
障がい者雇用推進室インターンシップ
（8月21日）

障がい者自身が中心となって事業運営を推進するANA・ウィング・フェローズ株式会社を訪問。マイレージ登録業務や、ANA



スタッフへの制服貸与業務など、障がい者スタッフの仕事を見学した。また、雇用推進室では、本学学生がグループに分かれてプレゼンテーションを行った。



プレゼンテーション終了後にはディスカッションが行われた。

株式会社ANAケータリング
サービス見学会（8月22日）

機内食の製造・調製、航空機への搭載カスタマーサービス、機内サービス用品の管理などを行う会社概要の説明を受け、各部門にて使用済み食器の仕分け・洗浄、廃棄物の処理など、主な業務の流れを見学した。



衛生白衣に身を包み、スタッフの説明に熱心に聞き入る学生たち。

「ヴィ王子」インターンシップ
（8月27～30日）

スワンベーカーリーは、パン製造販売を行うフランチャイズチェーン。障がい者の雇用、自立支援を目的として3店舗を展開しているほか、出張販売（ANA・伊藤忠商事・東京都庁）も行っている。ANAゼミ生は赤羽店で4日間、ベーカリーの業務を体験した。



ANAゼミ生が、手の空いている時間を利用して製作した看板。

ホスピタリティ・
ビジネス概論

本講座では、旅行会社・ホテル・航空などホスピタリティ関連企業で活躍されているゲストスピーカーから、実社会における仕事の多様性やキャリア構築に関する体験を伺う。観光関連産業に就職を希望している学生のみならず、社会人としての「ホスピタリティ」を学べる貴重な機会になるはず。

第1回「旅のチカラ」を支える企業と人材（6月7日開催）

講師：株式会社ジェイティービー 人事企画部 米村祐一氏

第2回「エス・ティー・ワールドの世界戦略と求める人材」（6月28日開催）

講師：株式会社エス・ティー・ワールド CEO・代表取締役 鹿島義範氏

第3回「帝国ホテル」のホスピタリティの神髄とは（7月19日開催）

講師：株式会社帝国ホテル専務取締役・総支配人 定保英弥氏

第4回「自己成長を促すホスピタリティ」（10月25日開催）

講師：人とホスピタリティ研究所代表 高野 登氏

● 次回の予定

第5回「旅行業実践」（11月15日開催）

講師：株式会社ジャルパック 代表取締役副社長 芳野和俊氏



国内外のVIPをもてなしてきた帝国ホテル。その最高の接客を支える定保氏のキャリア構築について伺った。

グローバル
人材概論

グローバル企業で活躍する講師を招き、職業意識や職業観を醸成するための講座。講義はディスカッションを含むインタラクティブな内容を予定。

第1回「日本だけで仕事は完結しない！」
（6月14日開催）

講師：株式会社牧野フライス製作所 総務部 前原丈二氏

第2回「私の考える小説とは」
（7月7日開催）

講師：芥川賞受賞作家 磯崎憲一郎氏